

日本の主要な樹木の一つであるヒノキの特徴について述べた次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。

- A. 天然林は、北海道から鹿児島県の屋久島まで分布する。
- B. 葉はうろこ形（鱗片葉）で、隣り合う節ごとに直交するように交互に対生して枝に密接してつく。
- C. 材は淡黄白色で、辺心材の境が明瞭でなく、木理は通直で肌目は緻密である。
- D. 樹皮は暗褐色で、長いうろこ状にはげる。

- 1. A、B
- 2. A、C
- 3. A、D
- 4. B、C
- 5. B、D